

中高生フォトグラファー応援マガジン

boys & girls photo magazine

No.285

TopEye

2016

2-3



At the heart of the image



「雨上がり」玉元 楓
(沖縄県立浦添工業高等学校 2年)

★2015年度フォトフォトサロン年度賞 発表!

2/5 → 2/7

全国の強豪写真部15校 今年も横浜に集結!!

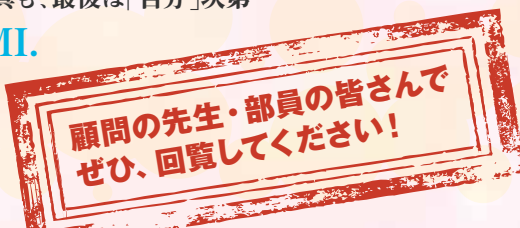
TopEye全国高校生写真サミット2016

密着レポート!!

視想講座 VOL.279

生き方も写真も、最後は「自分」次第

GABOMI.



ガンバレ写真部!

海辺に島にプロスポーツ...いろんなコラボで腕みがき!

香川県立坂出商業高等学校

テーマ別に撮り方追求!

TopEye デジタル写真なるほど教室

第5回「お弁当」を本気で撮ってみる!!



「フォトフォトサロン」受賞作品(佳作以上)の鑑賞や誌面のダウンロードができます。ぜひご覧ください!

検索 ニコントップアイ

Nikon College
ニコンカレッジ

2015年度

PhotoPhoto SALON

年度賞 受賞校発表!!

強い写真を撮るために／審査員 小林紀晴

「フォトフォトサロン」の審査をやらせていただき、2年が経ちました。毎回、楽しみに拝見しています。若い感性に大いに刺激を受ける貴重な時間でもあります。今年度の初め、私は「2年目はできるだけ1年目を裏切っていきたい」と書いたのですが、その言葉の通り、できるだけ新しいものや感性あふれるものを選んできたつもりです。改めてここ1年の入賞作品を振り返ってみますと、上位作品はとにかくインパクトが強いことがわかります。また、シンプルなことに気がつきます。二つのことは深く関係があります。つまり、熟考され、余計なものがそぎ落とされ、選び抜かれた世界だといって過言ではありません。一方、惜しくも入賞できなかった方も自信をなくさないでください。技術が未熟でもかまいません。それより大切なことがあります。常識にとらわれないこと、考えつくこと、行動すること。そして他者の作品をたくさん観ること。きっと、これだけで写真が大きく変わっていきます。

最優秀賞

賞品：賞状、楯、D7200 18-140VR レンズキット、エプソンプリンター SC-PX5V II

和歌山県立神島高等学校

部員数：20名 部長：二貝 葵さん(2年) 副部長：鈴木 帆香さん(2年) 顧問：恵納 崇先生、岩上 あゆみ先生



喜びの声!

最優秀賞は、部としての頑張りを受けていただいた賞だと思っています。こんなにうれしいことはありません。「いい写真とは何か」が神島のテーマです。来年に向けて、真摯な姿勢で考え続けたいと思います。この度は本当にありがとうございました。

他校へエール!

トップアイを拝見して、みなさんの写真への愛の深さと技術力にびっくりすることの連続です。写真を、アートを、一緒に愛していきましょう!!

受賞のヒケツ!

「いい写真」には、いろんな種類があると思います。独りよがりにならないように、色々なアートに触れること、そして、たくさん撮ることを心がけています。

先生も一言!

トップアイは、高校生に写真のあり方について常に問いかけてくれていると思います。写真への向き合い方を、生徒たちと一緒に考え、一緒に歩いていきたいです。ありがとうございました。

編集部から

昨年度からワンステップのぼって遂に最優秀賞、感服しています。モノクロを中心とした力強い写真は、もうフォトフォトサロンの名物。来年もカシマ旋風を!

後列：山本 紗代さん(3年)、三浦 菜々恵さん(3年)、東 美緒さん(3年)
中列：平澤 友莉さん(1年)、中野 千草さん(1年)、山本 恵梨香さん(1年)、池永 彩乃さん(1年)、岡畑 美乃里さん(1年)、川井 美樹さん(1年)
前列：加藤 春香さん(1年)、垣城 美優さん(2年)、二貝 葵さん(2年)、鈴木 帆香さん(2年)、出崎 理子さん(2年)、宇井 あかねさん(1年)
枠内：古久保 雅奈さん(1年)、パウラ・ニコルッシさん(2年)



オーストリアからの留学生部員、パウラさんの送別会。元気だね!

大阪の府立東百舌鳥高、帝塚山学院高との合同撮影会!



近畿高等学校総合文化祭に参加。植田正治美術館にて。



大阪府立成城高の写真展にお邪魔しました。

2015年度 年度賞の選考について

2015年6-9月号から2016年2-3月号まで、4回分のフォトフォトサロンへの応募を対象に集計しています。採点項目は①TopEye賞 ②準TopEye賞 ③入選 ④佳作 ⑤準佳作 ⑥皆勤校ポイントからなり、各項目の合計ポイントを算出。ポイント1位が最優秀賞、2位が優秀賞、3位が敢闘賞となっています。本年度は、群馬県立藤岡北高等学校と沖縄県立浦添工業高等学校が同ポイントだったため、両校を2位(優秀賞)とし、3位(敢闘賞)は該当なしとしました。

2016年度の年度賞は6-9月号からスタート。6-9月号に同封される応募要項をよく読んで、ドシドシご応募ください!

2016年度 第1回の応募締切 5月10日(火) (当日消印有効)

優秀賞

賞品：賞状、楯、D5500 18-55VR II レンズキット、エプソンプリンター EP-10VA

群馬県立藤岡北高等学校

部員数：10名
部長：木村 里穂さん(2年) 副部長：黒澤 碧さん(1年)
顧問：布目 紀佳先生、時澤 国広先生、清水 匠先生



後列：塚越 樹里さん(1年)、田村 祐香さん(1年)、新田 由依さん(1年)
前列：木村 里穂さん(2年)、三木 遥さん(3年)、黒澤 碧さん(1年)
他、堀口 若菜さん(3年)、羽石 風穂さん(2年)、岩崎 舞さん(1年)、三木 美穂さん(1年)

喜びの声!

まさか自分たちが優秀賞を取れるなんて思ってもいなくて、現実をすぐには受け入れられませんでした。本当にうれしかったです! 来年度も私たちのいい写真を皆さんに届けられるように頑張ります。ありがとうございました!

他校へエール!

いつもいつも驚くことばかりです。ひとつひとつの作品に物語があってすごく感動します。これからもお互い頑張りましょう。

受賞のヒケツ!

毎回、皆さんの写真を見てたくさんを学んでいます。私たちの写真はまだまだ未完成です。多くのことを吸収し、考え、実践しながら日々頑張っています。

先生も一言!

休部していた映像写真部が再開した頃は、群馬でも無名の部活動でした。今年は部員もグンと増えました。自分の身のまわりからキラリと光る被写体を見つけ出してほしいです。

編集部から

本年度はまさに快進撃! でした。あえて要素を抑え、さまざまなことを思わせる作風が印象的でした。さらに広がりある作品を期待しています!



「関東地区高等学校写真展」で、自分たちの作品を前に記念写真。



「日本学校農業クラブ全国大会」では、記録係で活躍!



県立前橋工業高との合同撮影会のひとコマ。



今年度は2校が同ポイントにより、「優秀賞」となりました。おめでとう!!

沖縄県立浦添工業高等学校

部員数：30名
部長：吉本 七海さん(2年) 副部長：佐和田 星さん(2年)、玉元 楓さん(2年)
顧問：大城 仁美先生、仲真 富夫先生



後列：久志 佳輝くん(1年)、井手 駿くん(1年)、松山 幸秀くん(1年)、具志堅 響生くん(1年)、渡嘉敷 風さん(1年)
中列：玉元 楓さん(2年)、山内 乃衣香さん(2年)、崎浜 悠海さん(2年)、仲村 梨垂さん(2年)、石橋 未奈子さん(1年)、浦添 莉乃さん(1年)、新川 みくりさん(1年)、上地 優蘭さん(1年)、仲真 富夫先生
前列：大城 仁美先生、平安座 唯月くん(3年)、知念 拓斗くん(3年)、島袋 亜弥香さん(3年)、銘河 紗華さん(3年)、宮平 愛美さん(3年)、普天間 暉月さん(3年)、伊藤 莉沙さん(3年)、佐和田 星さん(2年)、吉本 七海さん(2年)

喜びの声!

この度、私たちが優秀賞をいただくことができ、とても嬉しいです。今年度最後でTopEye賞を取ることができ、ぎりぎり入賞することが出来ました。これからもいい写真を目指して頑張っています!

他校へエール!

皆さんの斬新な写真を見ていつも刺激を受けています。これからもいっしょに、お互い頑張りましょう。

受賞のヒケツ!

自分がいいと思うものをたくさん撮り、その写真を見返して次の作品につなげていくことが大切だと思います。

先生も一言!

最後にTopEye賞を受賞して優秀賞に! 部員共々驚き、喜びに沸いています。マイペースながらコツコツ撮影を続ける部員たち。これからもそれぞれの視点で写真を楽しみ、表現の可能性を拓いて欲しいと思います。

編集部から

印象的な切り取り方に、鮮やかな色彩やコントラスト。安定の実力ですね。貴校から送られてくる「沖縄」が、毎回楽しみです。これからもよろしく!



夏合宿は、今年同好会を立ち上げた県立知念高と合同で。

きらきらの夏、遊ぶ&撮る。



夏はプールもお気に入りのロケーション!



仕事に集中しているおじさんに夢中!!

Photo SALON

2015年度 vol.4 178th

表紙に
大きく載っているよ!!



TopEye賞

- 賞品**
- ・ニコンデジタル一眼レフカメラ D3300レンズキット
 - ・賞状

「雨上がり」玉元 楓

沖縄県立浦添工業高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- M (1/640秒・f/6.3、1/100秒・f/5.6、1/320秒・f/5.6)
- ISO800、400、400

タイトルの通り、雨が上がった直後を捉えています。コメントには「水たまりで遊ぶ妹たち」とありました。何気ない場面ですが、バランスよく撮り分けています。中景、近景、遠景とリズム感があります。遊ぶ彼らの声も響いてくるかのようです。沖縄らしさが心地よくもあります。そして特筆すべきは二枚目の写真がとにかく強い点です。効いています。ふっとここで時間が止まり、観る者が被写体と女の子と直接、対峙することになります。

準TopEye賞

- 賞品**
- ・ニコンデジタルコンパクトカメラ COOLPIX A100
 - ・賞状



「戦い」三浦 菜々恵

和歌山県立神島高等学校 3年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- A オート (f/5) (3枚とも)
- ISO100 (3枚とも)

体育祭とか運動会の一場面でしょう。そんな場面を撮影した写真はこれまで多く拝見してきましたが、この作品は大きく違いました。どこか憂鬱で、思慮深いのです。言ってみれば、弾ける青春も、若々しさや明るさも影を潜めています。だからこそ、斬新、新鮮なのです。大人の期待を見事に裏切ってくれます。三枚目の女の子が高校生ではなく、大人の女性にも見えてくるのです。



審査員 小林紀晴
1968年長野県生まれ。1997年「DAYS ASIA」で日本写真協会新人賞、2013年「写真展「遠くから来た舟」」で第22回林忠彦賞受賞。雑誌、広告、TVCF、小説執筆などポダレスに活動中。東京工芸大学芸術学部写真学科教授。

主題を引き立てるモノクロ写真の魅力

TopEye賞には玉元楓さんの「雨上がり」というモノクロ作品を選ばせていただきました。ここには決して特別なものは写っていません。身近な生活の一場面を注意深く、丁寧に捉えています。妹たちを見守るまなざしも愛にあふれています。だからこそ、見る側にもさまざまな感情が湧いてくるのです。準TopEye賞には三浦菜々恵さんの「戦い」という作品を選ばせていただきました。視線が独特です。決して正面から捉えていません。大切なことです。既成概念や予定調和といったものに縛られない感性が素敵です。写真とタイトルの距離感も絶妙です。どちらの作品もモノクロです。モノクロは色がなくて、主題をはっきり引き立てる効果があります。現実世界を捉えていながら、明らかに別の世界へ誘いもします。いままでモノクロに挑戦したことのない方も、その特性を意識しながら、いかに撮るべきか、何にカメラを向けるべきかを考えて、是非チャレンジしてみてください。



- 賞品**
- ・ニコンオリジナルバッグ
 - ・賞状



「海獣上陸」若松 樹

北海道恵庭南高等学校 1年

- D40
- AF-S DX18-135mm
- Sオート (1/500秒)
- ISO100

とてもユーモラスな作品です。果たして干物でしょうか？ 食べることができるのか、とても気になるのですが、とにかく力があります。見事な点は、その魚を海獣に見立て、さらに「上陸」としたところです。確かに同じ写真が違つものに見えてくるのです。画面の下に水色の少しだけ余計なものも写っています。丁寧に切り取りましょう。



「連れ去られる」渡邊 夏樹

山口県立下松高等学校 3年

- D5200
- AF-S DX18-55mm
- P オート
- ISO100

みずからの頭のなかにあるイメージを映像化されたのでしょうか。目の前に広がる風景、光景、人物をカメラに収めることは、もちろん写真が得意とするところですが、まだ視覚化されていないイメージを具現化することも写真の魅力です。より高度な技術が求められますが、見事にかたちにしています。今後の作品も楽しみです。



「疾走」遠山 藍夏

山梨県北杜市立甲陵高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- P オート
- ISOオート

時代の流れなのか、スポーツ写真の応募は最近多くありません。それはともかく、この作品は見事な瞬間を切り取っています。頭や両足のつま先が切れていますが、だからこそより迫力があり、人の身体が本来もっている根源的な美が感じられます。ふと、陸上競技ということを忘れさせもします。



「漁港」松本 真実

島根県立大田高等学校 2年

- デジタル一眼レフカメラ
- 18-55mm
- オート (3枚とも)
- ISO オート (3枚とも)

曇天の港です。果たしてここはどこでしょうか。想像が膨らみます。この作品もまた一般的な漁港のイメージをいい意味で裏切ってくれます。最初の二枚ともそのイメージからほど遠いからです。並び順が少し気になりました。遠景の3枚目を真ん中にもってきてもよかったと思います。それを間にすることで、両側の写真とより響き合ったのではないのでしょうか。



「陽炎」黒澤 碧

群馬県立藤岡北高等学校 1年

- デジタル一眼レフカメラ
- 55-250mm
- A オート (f/5、5.6、5.6)
- ISO400 (3枚とも)

野球部の練習風景を捉えています。黄昏の時間帯だけを望遠レンズで切り取っています。レンズの特性をうまく利用しています。きつと、撮らずにおくべきものについて強く意識しているはずですが。撮るべきものを意識することは当たり前ですが、撮らないものがわかっていのかどうかは実はとても大切なことです。このことだけで写真は大きく変わります。

佳作



「穴にもいろいろあるけれど」
 鷺美 ちひろ
 千葉県立松戸高等学校 2年

●D5300
 ●AF-S DX18-55mm
 ●M(1/80秒・f/5.6, 1/50秒・f/5)
 ●ISO800, 1600, 800

賞品
 ・オリジナルポーチ
 ・賞状

「麗魚」小波津 夢乃

沖縄県立那覇工業高等学校 1年
 ●デジタル一眼レフカメラ
 ●18-55mm ●M(1/320秒・f/5) ●ISO1600



「涙」山下 大輝

北海道札幌工業高等学校 1年
 ●デジタルコンパクトカメラ
 ●オート ●ISO800



「かくれんぼ」渡邊 将仁

愛知県立津島東高等学校 1年
 ●デジタル一眼レフカメラ
 ●18-55mm ●M(1/500秒・f/5.6) ●ISO400



「アン・ドゥ・トゥロワ」 谷口 紗彩

長崎県・聖和女子学院高等学校 1年
 ●D3200
 ●AF-S DX18-55mm ●オート ●ISO2200



「私も入れてください!!」 中筋 優芽

大阪府・帝塚山学院中学校高等学校 中学3年
 ●デジタル一眼レフカメラ
 ●18-55mm ●Sオート(1/125秒) ●ISO6400



「母」田中 美沙樹

埼玉栄高等学校 2年
 ●デジタル一眼レフカメラ
 ●18-200mm ●M(1/400秒・f/8) ●ISO800



「mystery」白石 真理

熊本県・八代白百合学園高等学校 2年
 ●D7100
 ●AF-S DX18-105mm
 ●Aオート(f/4)(2枚とも)
 ●ISO800, 640



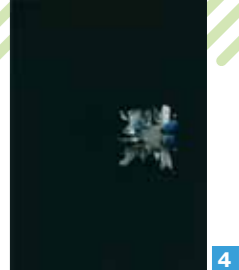
「溪流の主」 島崎 匠

宮城県白石工業高等学校 2年
 ●D3200
 ●AF-S DX18-55mm
 ●Sオート(1/4000秒) ●ISO3200



「炎の波の中で」 安島 彩海

静岡県立伊東高等学校 2年
 ●D3300
 ●AF-S DX18-55mm
 ●Sオート(1/13秒) ●ISO400



準佳作

賞品・賞状



- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1 「異空間の静と動」 深田陽哉 埼玉県立皆野高等学校 1年 | 11 「港町」 濱田真由美 熊本県・八代白百合学園高等学校 2年 |
| 2 「昔→今」 赤間七緒 東京都・トキワ松学園中学校高等学校 中学1年 | 12 「スカイハーフ」 松田真治 神奈川県・平塚学園高等学校 1年 |
| 3 「帰省」 宮平愛美 沖縄県立浦添工業高等学校 3年 | 13 「W A」 三木 暁 群馬県立藤岡北高等学校 3年 |
| 4 「シークレットトーク」 高木遥香 山口県立下松高等学校 2年 | 14 「放課後空間」 馬庭瑠花 島根県・出雲北陵高等学校 1年 |
| 5 「愛鬱」 古久保推奈 和歌山県立神島高等学校 1年 | 15 「みかんの告白」 一瀬晴之 大阪府吹田市立千里丘中学校 2年 |
| 6 「たすけて〜」 久米翔大 愛媛県立今治工業高等学校 1年 | 16 「キツネ目」 稲葉京太 千葉県立四街道高等学校 2年 |
| 7 「ゴ〜ル・・・」 木村優介 香川県立多度津高等学校 2年 | 17 「制服ジャンプ」 小澤梨乃 愛知県立津島東高等学校 1年 |
| 8 「真剣勝負」 押木優香 新潟県立六日町高等学校 1年 | 18 「カッコつけてみた」 山田一真 愛知県立津島東高等学校 1年 |
| 9 「幾何学空間」 坂野すみれ 島根県立大田高等学校 2年 | 19 「はちゃめちゃ」 二貝 葵 和歌山県立神島高等学校 2年 |
| 10 「memory」 浦田怜那 熊本県・八代白百合学園高等学校 2年 | 20 「睡魔」 吉野詩織 山口県立下松高等学校 1年 |

受賞ポイント

○TopEye賞 100ポイント	○入選 (5作品、うち組写真最大2作品) 40ポイント	○準佳作 (20作品) 7ポイント
○準TopEye賞 70ポイント	○佳作 (10作品、うち組写真最大3作品) 20ポイント	※全4回に出品された学校には、さらに【皆勤校ポイント 20ポイント】を加算!

裏表紙で2015年度成績上位校発表!



TopEye 全国高校生写真サミット2016

2/5~2/7

密着レポート!!

全国15校の強豪写真部が今年も大集合！
横浜を舞台に写真を追求した3日間をレポート！

テーマは「走れ！横浜。」

自由撮影 舞台は横浜の街！
港の見える丘公園、伊勢佐木町、野毛、パンフィコ横浜 etc...



半澤 佳奈美さん、砂崎 日奈子さん、堀 晴香さん、齋藤 陸志先生、八崎 圭吾先生



猪股 美咲さん、渡邊 夏鈴さん、藤田 航大くん、江口 千恵先生



青木 江里奈さん、笹岡 千夏さん、駒形 朱音さん、山本 勇人先生



@赤レンガ倉庫 本格的なモデル撮影も！



@山下公園



運営協力 東京工芸大学芸術学部 日本大学芸術学部 の皆さん



大さん橋の開放感！夕日もきれいでした！



山下公園のベンチに待機して、声かけまくりました

サポーターの皆さん、道案内や励ましをありがとう！



公式サポーター 神奈川県立瀬谷高等学校 写真部の皆さん

頼もしいサポートをいただきました



講師は、有名写真家の先生方！

小林 紀晴先生

藤村 大介先生

安珠先生

佐藤 倫子先生

若子 jet 先生

日本大学芸術学部写真学科 秋元 貴美子先生



会場は、横浜のシンボル「日本丸」の記念施設「帆船日本丸記念財団 訓練センター」



愛知県立津島東高等学校



和歌山県立神島高等学校



兵庫県立太子高等学校



島根県立松江南高等学校



セレクト中は、緊張感ピーク！



講評会

自分たちの作品を先生方にプレゼンだ！



自分の言葉で、作品を伝える！

レビュー会

日頃の作品に、先生方がプロの眼でアドバイス！



部のみんなにも送ろう！



懇親会

緊張もとけ、ワイワイパーティー！



フォトサロン年度賞の発表、表彰も!!



ここでしか食べられない「TopEye マカロン」

一つの出会いから、次々に出会いが生まれました。

講演会

講演「写真の子カラは自分の子カラ」震災後の取り組みのお話も！



by 安珠先生

5人の先生が語り合う「表現者としてのフォトグラファー」



表彰式

横浜での成果をいよいよ発表！



横浜は異国の文化が混ざり合って、沖縄みたい。



島根県立大田高等学校



香川県立坂出高等学校



山口県立下松高等学校



八代白百合学園高等学校



沖縄県立浦添工業高等学校

TopEye全国高校生 写真サミット2016 優秀作品発表!!



各校のメンバー3名による
組写真で競う部門

テーマ「走れ!横浜。」



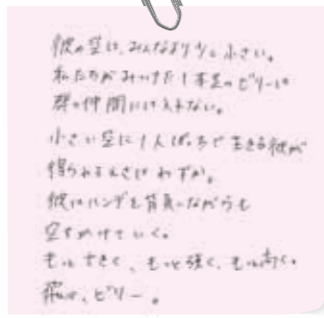
賞品：賞状、楯、D7200 18-140VR レンズキット



山口県立下松高等学校

「飛べ、ビリー」

〈グランプリ受賞・喜びの声〉
考えていた撮影が都合できなくなり、初日は行き詰まって早めに寝てしまいました。翌朝、片足のカモメと出逢い、なんとか作品にしました。が全然自信がなく、早々と反省会をしたくらいです。まさかグランプリなんて。この大会に送り出してくれた山口のみんなと喜びを分かち合います。ありがとうございます!



※作品イメージストーリー
講評会プレゼン時に朗読



賞品：賞状、楯、D5500 18-55VR II レンズキット



和歌山県立神島高等学校

「小さい空の下で」



賞品：賞状、楯、D3300 18-55VR II レンズキット



宮城県白石工業高等学校
「走行距離 24.2km」



埼玉栄高等学校

「妄走! ~僕たちは青い恋を突っ走る~」



島根県立松江南高等学校
「時をかける」



賞品：賞状、楯、エプソンプリンター EP-10VA



島根県立大田高等学校
「温故知新」



賞品：賞状、楯、スリッカー脚 ライティーパードⅢN



香川県立坂出高等学校
「序章 -Restart-」



講師賞・横浜市長賞

賞品：賞状、Nikon 1 J5 レンズキット



写真文化首都 北海道「写真の町」 東川町賞

賞品：賞状、木製写真パネル

兵庫県立太子高等学校 「ある街かどから」



全日本写真連盟賞

賞品：賞状、「全日本写真展」、「日本の自然」、
「国際写真サロン」写真展図録

八代白百合学園高等学校 「夜の顔」



日本報道 写真連盟賞

賞品：賞状、
写真集「新版・土門拳の伝えたかった日本」

新潟県立六日町高等学校 「BACK TO THE FUTURE」



フォトシティ さがみはら 実行委員会賞

賞品：賞状、
鈴木理策写真集「熊野 雪桜」

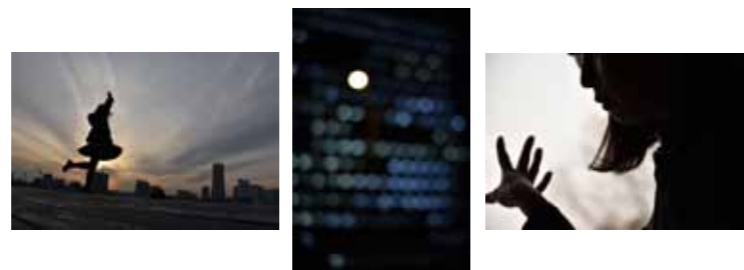
愛知県立津島東高等学校 「いつまでも」



読売写真大賞 事務局賞

賞品：賞状、「読売報道写真集」、
安珠先生の写真集「ドリーム・リンク」

群馬県立藤岡北高等学校 「瞬間」



ニコンサロン賞

賞品：賞状、図書カード5,000円分

宮城県白石高等学校
「それぞれの時間」



ニッコールクラブ賞

賞品：賞状、ハーネスフォトベスト3着

沖縄県立浦添工業高等学校
「China Town」



ニコンカレッジ賞

賞品：賞状、
「世界一わかりやすいデジタル一眼レフカメラと
写真の教科書」2冊セット

静岡県立伊東高等学校
「決意」



個人賞

参加者それぞれの
単写真で競う部門



小林紀晴賞

藤田 航大「流光の中を」
(宮城県白石高等学校)



藤村大介賞

中島 静香「憂い」
(島根県立松江南高等学校)



佐藤倫子賞

加森 春香「ドロボー！」
(和歌山県立神島高等学校)



若子 jet 賞

砂崎 日奈子「きらめく恋」
(宮城県白石工業高等学校)



横浜市長賞

青木 江里奈「My 横浜」
(新潟県立六日町高等学校)



安珠賞

大石 弥生「メデューサ」
(八代白百合学園高等学校)





個人賞

優秀賞

賞品：賞状、Nikon×MILLET カメラリュック



駒形 朱音「華の金曜日」
(新潟県立六日町高等学校)



木村 里穂「わたしらしく」
(群馬県立藤岡北高等学校)



雨水 光「かざす」
(埼玉栄高等学校)



久保田 真梨夏「おもひで」
(埼玉栄高等学校)



山本 紗代「婦人A」
(和歌山県立神島高等学校)



河本 花波「過去から未来へ」
(兵庫県立太子高等学校)



石倉 加奈子「We love dancing」
(島根県立松江南高等学校)



高木 遥香「人々」
(山口県立下松高等学校)



高岡 美希「kiss」
(八代白百合学園高等学校)



佐和田 星「夜の中華街」
(沖縄県立浦添工業高等学校)



敢闘賞

賞品：賞状、Nikon×MILLET ウエストバッグ

半澤 佳奈美、堀 晴香(宮城県白石工業高等学校)／猪股 美咲、渡邊 夏鈴(宮城県白石高等学校)／笹岡 千夏(新潟県立六日町高等学校)／黒澤 碧、新田 由依(群馬県立藤岡北高等学校)／田中 美沙樹(埼玉栄高等学校)／安島 彩海、佐藤 愛華、稲垣 菜里(静岡県立伊東高等学校)／榎丸 裕貴、野口 ひな、横井 稜也(愛知県立津島東高等学校)／宇井 あかね(和歌山県立神島高等学校)／前田 千晶、大西 一碩(兵庫県立太子高等学校)／原 優夏(島根県立松江南高等学校)／柿田 知保実、松本 真実、坂野 すみれ(島根県立大田高等学校)／鎌田 佳穂、高畑 史佳、野保 奈菜子(香川県立坂出高等学校)／湯面 萌乃、竹之内 春花(山口県立下松高等学校)／浦田 怜那(八代白百合学園高等学校)／吉本 七海、玉本 楓(沖縄県立浦添工業高等学校)



顧問優秀賞

賞品：賞状、ニッコールタンブラー Micro 60(スタンド付)



加藤 匠「明けの金鳥」
(静岡県立伊東高等学校)



江角 春奈「弾ける」
(島根県立松江南高等学校)



江田 修一「鴉」
(島根県立大田高等学校)



白川 修「走れ！撮れ！」
(香川県立坂出高等学校)



藤井 孝美「カモメパラダイス」
(山口県立下松高等学校)

視想講座

VOL.279 GABOMI.

生き方も写真も、最後は「自分」次第



「SURFACE - MIRROR」より



「手レンズ」より



「ことでん仏生山工場」より

コツコツ努力というより、「これ」と思った方へ突き進むタイプですね。挫折も結構多いです。受験期に自分の将来が思い描けなくてずいぶん悩みましたが、ある時吹っ切れて開き直り、苦手なことも含めているんな仕事に挑戦しました。カメラとの出会いは、いわば偶然でした。タウン誌の編集助手だった20代後半、カメラマンの代役で撮影に行きまして。最初は全然ダメ。でも何度目かの撮影でたまたま構図がバシッと決まった瞬間、「写真が天職！」と確信してしまいました。

その後、事情で別の仕事に就いたものの、撮りたい気持ちは膨らむ一方で、30歳を前に意を決して会社を退職。先の当てはありませんでしたが、友人の雑貨店で個展を開いたことがきっかけで、地域の方などから仕事が始まり、写真家として活動する基盤も出来ていきました。

写真のことを考えない日はありません。作品づくりでは、言葉になる前の未整理の概念を大切にします。柔らかくモヤモヤとしてハッキリせず、頭の隙間に浮遊している考え。生活の役には立たない、合理性の逆にあるものかもしれません。でも被写体を観察する

時、たまにそれらがつながり、実験的な新作が生まれたりします。

たとえば、いつも持ち歩くレンズから解放されたいと思い、指でつくった小さな穴から撮ってみたのが「手レンズ」です。また、水面に映る景色を見て、ふと「横倒しにしたら顔に見える」とか。アイデアを得たら納得がいくまで撮影を続け、その結果がシリーズ作品になります。

スナップ撮影は、まず肉眼で観察。ピンと来たらアングルや設定を試しながら大量に撮ります。「構図がきれい」と言われるのはその中から選ぶからでしょう。

新しい方へ、興味の赴く方へどんどん更新し、前進していきたいですね。自分の次回作がとても楽しみです。今、大学教授と相談しながら、写真の本質を問うような実験的な展示も構想しています。

写真を通じて、「世の中に投げかけたら反応は必ず来る」ことを実感しました。ハードルはあっても、しっかりとした意志があれば前に進めます。親や友だちのアドバイスも大切だけど、最後に決めるのは自分。シャッターも同じです。自分の「心眼」で撮った写真は裏切りません。

GABOMI.

Profile

(ガボミ)
1978年高知県生まれ、香川県高松市在住。水戸芸術館クリテリウムや高松市塩江美術館、Bギャラリー(東京)等で写真展を開催。各地のアートプロジェクトに多数参加。2011年、私鉄「ことでん」の車輛工場を撮影した「ことでん百年目の写真展」が反響を呼び、一連の写真による広告ポスターが2012年全広連鈴木三郎助地域賞優秀賞など多くの賞を受賞。同年、写真集「ことでん 仏生山工場」を発売。「手レンズ」や「ノーレンズ」など、従来の写真の概念にとらわれない独自の技法も駆使し、国内外で活動中。
WEBサイト:
www.gabomi.net



「GABOMI.さんの写真展」第10回 shiseido art egg「GABOMI.展」2016年3月2日(水)～3月25日(金)於:資生堂ギャラリー(東京・銀座 資生堂ビル地下1階) 独自の試みである「手レンズ」シリーズの作品を中心に展示。ぜひご覧ください!

ガンバリ写真部!!

今回は「TopEye高校生写真サミット2015」のグランプリ校が登場!「横浜をしっかりと調べて、作戦立てた」という勝利のコメントが印象的でしたが、訪問して分かったのが、写真を楽しみながらも真剣に向き合う活動の数々。今後にも大期待ですよ!!

香川県立坂出商業高等学校



最前列:顧問の小山先生、中井さん、土居さん、大谷さん、伊勢谷さん、井上玲奈さん
 2列目:福家くん、岡崎くん、山下くん、田岡さん、井上愛花さん、本田さん、十川さん
 3列目:宮崎くん、大川さん、内海さん、今田さん、長井さん、河野さん

部員: 21名(2年14名、1年7名)
活動: 火曜に全員集合+部員ごとに曜日を決めて週1活動。コンテスト出品活動や勉強会も盛ん。週末には撮影会も。夏休みは合宿実施。他校との合同合宿も!
機材: 部のカメラはデジタル一眼レフ12台、フィルム一眼レフも5台。プリンタは3台。暗室もあります!
部費: 生徒会予算21万半年間だけ部員から月1,000円。ほぼインクや用紙、その他に消えます。インク代の節約が課題…。



部室は視聴覚の準備室。



だから、暗室もしっかり現役!

1年生にあえてフィルム!のワケ

歴史が長いだけに暗室も現存。入部当初は全員がフィルム写真に取り組むそうです。写真の仕組みや歴史を学ぶほかに、今ならではの狙いもあるとか。「36枚という枚数制限と、その場で結果が見られない制約の中で、ファインダーをしっかりと見て、考えながら撮ることを覚えます」なるほど、つまり写真の「基礎体力養成ギブス」というわけですね!

坂商写真部のきたえ方!

「撮り方は指示せず、自由に撮影させます」(小山先生)とは言いながら、月がわりの「撮影テーマ」に取り組み、コンテスト参加もグイグイです。その他いろいろ、ダダッとご紹介しちゃいます!

- ★毎月テーマを設定。
- ★コンテストには月2枚以上!
- ★夏休みの課題2000枚!(1年1500枚)
- ★勉強会では、優秀作品を研究したり、写真家のTV番組などを見て「仕組み」を学ぶ!
- ★良い写真はほめ合う!入賞者には拍手!

顧問の小山先生(情報科)
 写真歴23年。自然や環境問題に切り込む社会派だったか!?

副顧問の北濱先生(英語)

部員の声
 面白い部員の性格をわかってる
 自称福山雅治…だっ

部員の声
 話しやすい
 授業が楽しい

坂商写真部の実績

- (誌面の関係で最近2年だけ!)
- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 2015年 ●毎日写真コンテスト2015 入選 ●SEITOフォトコン 優秀賞 ●第4回日韓中高校生フォトコンテスト 優秀賞、日本大学芸術学部賞 ●第21回全国高等学校写真選手権大会 準優勝 ●第16回上野彦馬賞 上野彦馬奨励賞 ●第37回高松文祭 写真部門出品 | <ul style="list-style-type: none"> 2014年 ★TopEye全国高校生写真サミット2015 グランプリ(団体)、優秀賞(個人) ●毎日写真コンテスト2014 入選 ●第36回よみうり写真大賞高校生部門自由の部 佳作 ●第16回上野彦馬賞 九州産業大学芸術学部写真映像学科奨励賞、入選 ●第9回環境フォトコンテスト 銅賞 ●第21回全国高等学校写真選手権大会 四国ブロック決勝進出 ●香川県高等学校写真撮影競技大会2014 優勝 ●第36回高松文祭 写真部門出品 |
|---|---|

地域と一緒に進むのだ!

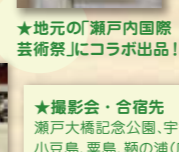
豊かな自然、点在する小島、工業団地。学校周辺には得難い撮影環境がいっぱい。離島には過疎化や高齢化などの問題を考える機会も。そんな中で郷土への想いが育つのか、地元の活動とのコラボも盛んです。学校だけでなく、街とつながっていく姿勢がいいね!



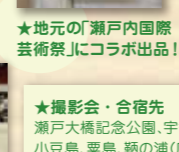
香川オリープガイナース(プロ野球独立リーグ)



高松ファイブアローズ(バスケット)



★地元「瀬戸内国際芸術祭」にコラボ出品!



★撮影会・合宿先 瀬戸大橋記念公園、宇多津臨海公園、小豆島、栗島、瀬の浦(広島県)



走る陸上部員の「顔」を狙ってます!(難しい~)

野球部がメイン被写体。観客の表情も撮りたい!

木子くん撮影

ひと目で人を惹き付ける人物写真撮りたいっす

山に行っているような植物を撮るのが好きです



みんなとパソコン見ながら、作品をあれこれ選ぶのが楽しいですね

前室のPCのデスクトップ画面にも登場!

★第173回フォトサロン佳作!

お姉ちゃんも写真部でした。思い通りに撮れたらうれしい!

みんなのバカな毎日を記録するのに、カメラが手放せません!



「後ろ姿」を撮るのが好き。顔が見えない分、想像が広がります

一番撮るのは、ウチの猫かな~人と話しながら撮るのが楽しい♡

公園で知らない人に声をかけてパシャ。苦手でも、一度できたら慣れますよ

「コミュニケーション」と聞いて入部!いろんな人の自然な笑顔を撮りたいな

公園で知らない人に声をかけてパシャ。苦手でも、一度できたら慣れますよ

友だちと、面白くなるアイデア出し合ってるのが楽しい!

友だちと、面白くなるアイデア出し合ってるのが楽しい!



副部長の福家くん高松ファイブアローズの試合を撮ってます!

副部長の河野さん脱・女子カメラ。活めな写真を撮りたい。

お気に入り撮影小物・トイベ

部バツも。大会で知り合った人に配ります

部長の伊勢谷さんみんなで撮影のアイデアを出したり、助け合って活動してます!

写真部Tシャツだ!(冬なので着てませんが)

3年生から卒業前にアドバイス!

宮崎 将仁くんうーん。なんだら(笑)

中井 美那さんとにかく撮る。千枚ノックだ!

大川 愛実さん相手のことを考え、周囲にも気を配ってね。



TopEye全国高校生写真サミット2014参加!

TopEye全国高校生写真サミット2014参加!

フォトサロン2回入賞(第168、176回)



今田さん撮影

部「専用モデル」です~(ニヤニヤ)子供に懐かれるので、一緒に遊んで撮影!

ステップアップのために、妄想力を鍛え中(笑)

電気修理の仕事をしている祖父が専用モデルです

井上玲奈さん撮影

12月見せて

★第177回フォトサロン準佳作!

「シャシブ」という響きがよくて入部。思ったより楽しいわ~(笑)

アンダー気味で人物の演出写真を撮る。孤独とか、黒い部分も表現したい

大学生の姉をモデルに。海なんかに行くと、演出写真撮ります。変顔も(笑)

機部さん撮影

十川さん撮影

丸岡さん撮影

★県高総文祭最優秀賞!

高文連から

今年で第7回となる夏の写真撮影競技大会には県外を含む12校から18チームが集い、講習部門を加えると120名を超える生徒がひたすら写真に向き合いました。秋の高文祭写真展には18校271点の力作が集まりました。「TopEye高校生写真サミット2015」グランプリ受賞の坂出商業高、4回連続出場の出場高ほか、多くの学校が様々な成果をあげています。うどん県の高校生は写真が大好き、長くてコンのある活動を続けています。頑張れ!香川の高校生!!

日本一小さな「うどん県」は、「写真県」なのです。

香川県高等学校文化連盟写真専門部 部長 豊嶋弘文

「ガンバリ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに出てくれる学校を大募集!!!

編集部が学校に行つて取材します。

ご応募は、同封のアンケート用紙をお使いください!!

香川県高文祭写真展 講評会

TopEye デジタル写真教室

登場人物



サッチャん

斎藤先生

エイ太くん

食べ物や料理も身近な被写体の一つ。でも、おいしそうに撮るにはコツがあるのだ。今回は、毎日学校へ持っていく「お弁当」を題材に、フードフォートの撮影に挑戦!

今月のテーマは...

「お弁当」を本気で撮ってみる!!

いかにも食べられそうなリアルさと、おいしそうな色合い。これが食べ物を撮る際の基本。これも、ちょっとした工夫でガラッと写真が変わってくるよ!

今号の作例



【撮影データ】
●使用カメラ:Nikon Df ●使用レンズ:24-85mm ●焦点距離:72mm ●ISO:400
●露出モード:M (f/8, 1/30秒) ●ホワイトバランス:晴天 ●ピクチャーコントロール:スタンダード

今回は、簡単に自作可能な撮影器具も活用するぞ!!



- Point 表現のポイント!!
- リアルな立体感、質感を出す → 「逆光」or「半逆光」で撮影!
 - 強い光を避ける → 小道具で光を「ディフューズ」!
 - 影は薄めに → 「レフ板」などで、被写体全体に光を回す!
 - おいしそうな色 → ホワイトバランスを「晴天」に!!

自分でつくって撮るのも楽しそう!

お〜、うまそう!思わずよだれが...



今回はいろいろ小道具を使うので、まず必要なものをチェック!

シャッターを切る前に...

- お弁当**
お箸やフォーク、包みのハンカチも活用して楽しく演出!
- トレーシングペーパー** または **コンビニなどのレジ袋**
光を柔らかく調整するために使うよ。
- B4~A3 程度のボール紙** または **ノート**
- アルミホイル**
- 教室の窓際の席**
おいしそうに撮るために大切なポジション!

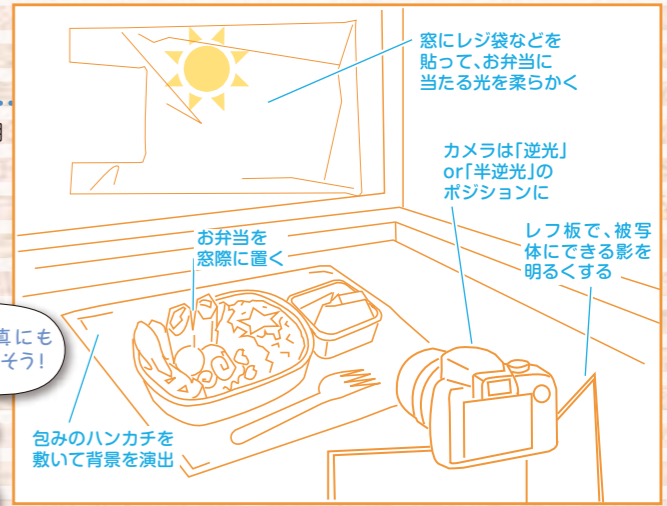
この2つで「レフ板」をつくるのだ!

How to



お弁当を窓際の「逆光」or「半逆光」の位置に!

逆光、半逆光にすると、「背景を明るくできる」「被写体に明部と暗部ができて立体感が出る」という効果がある。つまり、リアルでおいしそうな写真の必要条件なのだ。



How to



日光を「柔らかくする」工夫!

直射日光を被写体に当てると影が濃くなり、フードフォトとしてはキビシイ。そこで、光を拡散させて柔らかくする(「ディフューズ」と言う)工夫が必要だ。トレーシングペーパーかレジ袋があればOK!

人物写真にも応用できそう!



How to

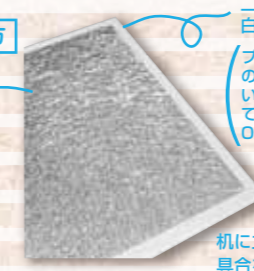


簡単「レフ板」の作り方!

被写体に当たる光を調節する「レフ板」。買うと高いけど、代用品が簡単にできるよ!

レフ板の作り方

クシャクシャとシワをつけたアルミホイルを貼る



二つ折りにした白いボール紙 (プリンタ用紙に付属の厚紙など。他に、白いノートの何もないページなどもOK!)

机に立てて、光の当たり具合を調節する。



△ 普通に撮ると、影が黒すぎて暗い感じ。



○ レフ板で影を明るくし、立体感を保ったまま明るい写真に!

How to



「ホワイトバランス」は「晴天」がおすすめ!

ホワイトバランスを「オート」で撮ると、画像がやや青っぽくなる場合がある。自然でおいしそうな赤みを表現するには、「晴天」に設定するのが効果的。



△ ホワイトバランス「オート」お肉などがやや青っぽくなり、あまり食欲をそそらない。



○ ホワイトバランス「晴天」お肉もトマトも、グッと新鮮な感じだね!

こんな撮り方もアリ!



あえて真上から、平面的に撮ってみる

お弁当の中身をしっかりと記録できるし、絵画みたいな印象の写真になるので、同じフォーマットで毎日撮ってシリーズ作品にするのも面白そうだ。

お弁当の「写真日記」もいいかも!



室内の光源で撮る時も基本は同じ。ホワイトバランスは光源の種類によっていろいろ試してね。さて次回は、「ペット」など身近な動物の撮り方を追求だ!

講師/斎藤 勝則



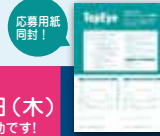
【撮影データ】
●使用カメラ:Nikon Df ●使用レンズ:24-85mm ●焦点距離:85mm ●ISO:400
●露出モード:M (f/5.6, 1/50秒) ●ホワイトバランス:晴天 ●ピクチャーコントロール:スタンダード

順位発表! Photo Salon 2015 年報

- 最優秀賞**
1位 和歌山県立神島高等学校 302ポイント
- 優秀賞**
2位 群馬県立藤岡北高等学校 201ポイント
 沖縄県立浦添工業高等学校

- 4位 宮城県白石工業高等学校 194ポイント
 5位 愛知県立津島東高等学校 185ポイント
 6位 熊本県・八代白百合学園高等学校 182ポイント
 7位 香川県立坂出高等学校/島根県立大田高等学校
 山口県立下松高等学校 141ポイント
 10位 新潟県立六日町高等学校 121ポイント

〈以下、獲得ポイント順〉
 島根県立松江南高等学校/埼玉栄高等学校/兵庫県立太子高等学校/静岡県立伊東高等学校/
 宮城県白石高等学校/大阪府立生野高等学校/北海道札幌工業高等学校/神奈川県立瀬谷高等
 学校/北海道恵庭南高等学校/新潟県立十日町総合高等学校 他、ポイント獲得校50校!



次回4月号は、「先生だけのフォトサロン」
 年に1度の

締切は
3月10日(木)
 当日消印有効です!

2015年度 1年間の上位入賞作74点を一挙展示!! TopEyeフォトサロン入賞作品展

同時開催! TopEye全国高校生写真サミット2016 優秀作品展

2015年度「フォトサロン」佳作以上の作品と、「先生だけのフォトサロン」、
 「TopEye全国高校生写真サミット2016」の優秀作品を、東京と大阪で1週間展示。
 誌上では伝えきれない迫力や美しさをぜひ生で味わってください!

2015年 6-9月号 TopEye賞
 「ぼくたちの放課後」
 熊谷 昇太さん
 (宮城県白石工業高等学校)

2015年 10-11月号 TopEye賞
 「背負うモノ」
 木村 里穂さん
 (群馬県立藤岡北高等学校)

2015年 12-1月号 TopEye賞
 「手あそび」 直隆 先生
 (帝塚山学院中学校高等学校)

2015年 2-3月号 TopEye賞
 「雨上がり」玉元 楓さん
 (沖縄県立浦添工業高等学校)

2015年 4-5月号 Top Teacher賞
 (帝塚山学院中学校高等学校)

2015年 10-11月号 TopEye賞
 三人「山本 紗代さん」
 (和歌山県立神島高等学校)

- 3月22日(火)~3月28日(月)
ニコンサロン bis 新宿
 10:30~18:30
 (最終日は15:00まで)
 東京都新宿区西新宿1-6-1
 新宿エルタワー 28階
 ニコンプラザ新宿
 ☎03-3344-0565
- 4月28日(木)~5月4日(水)
ニコンサロン bis 大阪
 10:30~18:30
 (最終日は15:00まで)
 大阪市北区梅田2-2-2
 ヒルトンプラザウエスト・
 オフィスタワー13階
 ニコンプラザ大阪
 ☎06-6348-9698

賞と配点 賞状と豪華賞品を贈呈!

TopEye賞 (1作品)	100
ポイント	
準TopEye賞 (1作品)	70
ポイント	
入選 (5作品、うち細写真最大2作品)	40
ポイント	
佳作 (10作品、うち細写真最大3作品)	20
ポイント	
準佳作 (20作品)	7
ポイント	
皆勤校ポイント (年度内4回すべてに応募があった学校に加算!)	20
ポイント	

2016年度 フォトサロン 作品大募集

第1回締切は5月10日(火) 当日消印有効

来年度も6月号から4回にわたり「フォトサロン」フォトコンテストを行います。全国各校からのご応募お待ちしております!!

応募用紙をよく読んでご応募ください

応募用紙は、4.6.10.12月号に同封。
 下記WEBサイトからダウンロードもできます。
www.nikon-image.com/activity/topeye/

※応募用紙記載の応募要項・応募上の注意が守られていない作品は、審査できない場合があります。

応募先 〒354-0045 埼玉県入間郡三芳町上富 1141-10
 ニコンカレッジ・TopEye フォトサロン 係

4回応募で狙え! 年度賞

毎回(6月号、10月号、12月号、2月号)の「フォトサロン」入賞の所属校に、賞に応じたポイントを加点。4回分のポイントを集計して上位3校を表彰します!

賞と配点

- 合計ポイント1位 **最優秀賞**
- 合計ポイント2位 **優秀賞**
- 合計ポイント3位 **敢闘賞**

合計ポイントが同点の場合

(1)「皆勤校ポイント」を除いた「入賞ポイント」によって順位決定。
 (2)入賞ポイントが同点の場合、4回のコンテストで上位賞を獲得した学校を優先して年度賞を授与。
 (3)賞の獲得数が同じ場合は同一の年度賞を授与し、次順位の年度賞は「なし」とします。

写真展やりました!

3年間の集大成!

群馬県立桐生工業高等学校 写真部展 1/23~24

at 桐生市勤労福祉会館・市民ギャラリー

創立20年、現在7~8名で「毎月応募!」を目標に活動する桐生写真部。今回は、過去3年の受賞作など42作品を展示。OB・OGや他校の写真仲間、地元の方など100名超の観覧者でにぎわいました。

写真展のお知らせ

山口県立下松高等学校 美術部校外展

with 埼玉栄高等学校写真部

『raindrops!』

3/20(日)~3/28(月) 告知チラシ

10:30~18:30
 会場: @KUSAKA (旧・日下医院)
 山口県周南市土井2丁目4-9

フォトサロン常連入賞校の下松高と埼玉栄高が、地域を越えてパワフルコラボ! 歴史的建築物を利用したステキなギャラリーで、「雨」をテーマに写真展を開きます。
お近くの皆さん、観に来てね!

ニコンサロンのおすすめ写真展

大阪府高等学校 芸術文化祭 写真部門優秀作品展

3/24(木)~3/30(水)

ニコンサロンbis大阪 10:30~18:30 (最終日は15:00まで)

大阪府高等学校芸術文化連盟写真部会による作品展です。お近くの方、ぜひ!!

「卒業」をテーマに 作品を募集!

読売中高生新聞 卒業写真コンテスト

読売新聞の10代向け情報紙が写真コンテストを開催! 「卒業」をテーマにした写真を募集します。

応募締切: 2016年3月15日
 発表: 「読売中高生新聞」

詳しくは [卒業写真コンテスト](#) 検索

主催: 読売新聞社
 協力: (株)ニコンイメージングジャパン 他

TopEye 誌面アンケートにご協力ください!

誌面の充実のため、アンケートへのご協力をお願いします。同封の回答用紙にご記入の上、編集部へFAXでお送りください。

今回のご回答期限 **3月10日までに FAXでお送りください。**
FAX 03-5148-0566

ご協力いただいた学校にもれなく TopEye がファイルできる「オリジナルバインダー」を進呈。